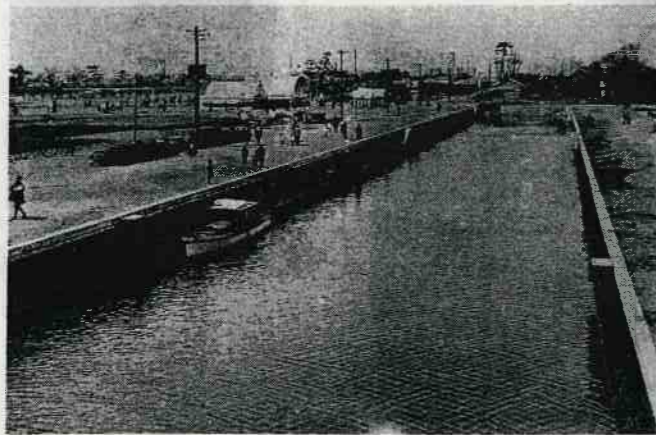


六郷特別出張所管内	
人口	男32,629名
	女30,254名
	計62,883名
世帯数	26,362世帯
平成5年9月1日現在	

六郷わがまち

発行 わがまち大田
 六郷地区推進委員会
 編集 「六郷わがまち」編集委員会
 事務局 大田区六郷特別出張所
 〒144 大田区仲六郷2-42-2
 電話 03(3732)4885(代)



昭和6年(1931)六郷水門とほとんど同時に完成。やがて南側に特殊製鋼、北側に東京鑄物などの大工場が建つ。



公団住宅やマンションの高層ビルが両岸に建ち並び、最近、西側の一部が埋め立てられて、親水公園となった。

【訂正】小関信雄氏の懇切なご教示により、前回の写真説明(上)の「昭和初年の旧堤防。南六郷3丁目付近で、前方に六郷神社の森が見える。」を、「大正末年の旧堤防。東六郷3丁目付近で、前方に北野神社の森が見える。」と訂正します。

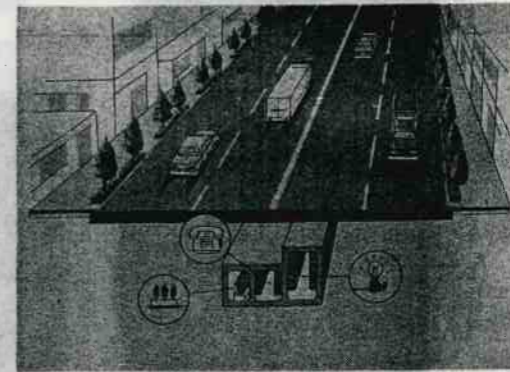
目で見るいまむかし

(3) 雑色運河

△解説・平野順治▽

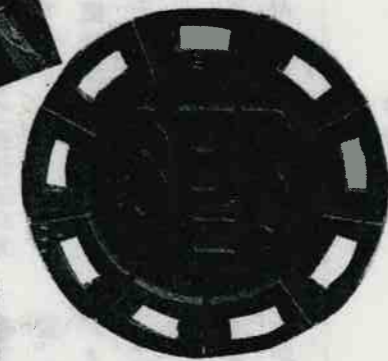
5 ◆これが渡し舟？

解答は2面にあります



1 ◆只今、工事中！

2 ◆さきがけの恐竜



3 ◆“町”時代の名残り



4 ◆ある工場の跡に

6 ◆四つ角ではない

はてな？

街角ウォッチング

写真を見て、これは何だろう？ どこにあるのかな？と首をかしげる人も少なくないのでは。さわやかな秋の半日、あれこれ探訪してみたい。さわやかな六郷わが町への愛と認識を深めるために。

宮本町会の会長 宇川豊二氏逝く

多年にわたり地域発展のため力を尽された宇川氏は、8月16日逝去されました。77歳。
謹んでご冥福を祈ります。

総合防災訓練が 六郷中学校庭で

9月1日、六郷中学校の校庭で、仲六郷一・二・三丁目町会参加の総合防災訓練が実施されました。

六郷ばやし復活へ

六郷神社崇敬会の後援で、今年3月から小中高生らが、古老の指導をうけて稽古を続けています。

六郷の草たち ③

数年前に参加した自然観察会で、大田区の宝のような野草です、と教えてもらった花、ウラギク。少し紅みを帯びた薄紫のウラギクの花は、野菊とは異なり潮の香りが似合うようです。



ウラギク

(キク科)

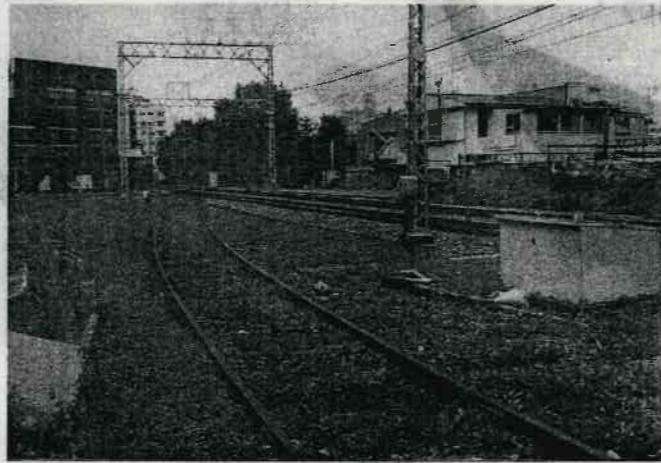
羽田の河口からの海水を好み、アシの根元の日溜りに10月中旬頃から11月にかけて、50~60センチほどの丈で咲きます。

和名で浦菊、又はハマシオンとも呼ばれ、海辺に近い六郷の地にふさわしい花です。(古屋のり子)



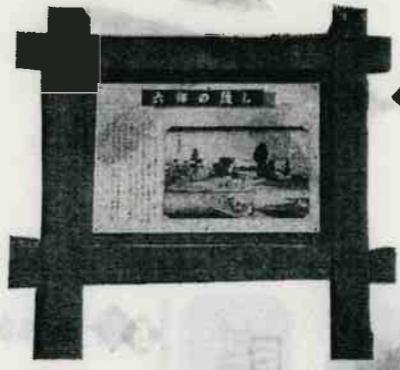
12 剣豪、筆をふるつ

13 下を向いて歩けば



11 ここに駅ありき

10 めずらしい並木



8 図書館のそばに



9 水と緑と太陽と



7 神様をお守りして

☆ 写真クイズ解答 ☆

- ◆ 住みよい街づくりをめざし、東六郷一・二・三丁目地先の国道で、電気・ガス・電話の共同溝工事が進められています。ニッサン・サニーシルビア前にある大きな看板に描かれた断面図です。
- ◆ 完成予定は平成7年2月。
- ◆ 西六郷一丁目のタイヤ公園の親ゴジラ。高さ8m、長さ15m。恐竜ブームを先取りした遊具で、子どもたちが登って遊んでいます。
- ◆ 六郷町のマーク。村から町になったのは昭和3年。「郷」をとりまく片仮名の「ロ」が九個で「ロク〱六」——六郷水門の高欄に名残りをとどめています。
- ◆ 仲六郷一丁目7番の角に建つ、わが国最初のエレベーター工場（東洋オーチス）誕生の地の記念碑。
- ◆ 昭和59年開通の新・六郷橋の親柱（西側）の上部。渡し船のシンボライズとしては奇妙な形をしている。銅像のように見えますが、セメントに色が塗ってあります。川崎側のは笹船。
- ◆ 大田区土木部が平成3年に建てた七辻の看板。裏に七辻の由来が書いてあります。4つの町会に面している辻で、信号機がないのに、まったく交通事故がありません。
- ◆ 六郷神社の社務所に保存されている、貞享2年（1685）建立の狛犬。大田区内で最も古く、芸術性の高い狛犬として、区の文化財に指定されています。
- ◆ 南六郷三丁目公園にある「六郷の渡し」の説明板。カラーの大きな広重の浮世絵の横に、わかりやすくて確な解説がついています。平成2年2月28日設置。
- ◆ 六郷橋から下流へ1.7km、葦の群落に沿った「多摩川岸辺散策路」。建設省の京浜工事事務所が平成2〜4年に施工したもので、自然観察に好適です。
- ◆ 東六郷三丁目の国道東側につづくマテバシイの並木。むかし「小沼堀」という六郷用水が流れていた跡に植えられたもので、共同溝工事で一部撤去されましたが、東六郷郵便局の付近ではまだ見ることが出来ます。
- ◆ 京急蒲田駅と雑色駅の間にあった旧出村駅の引込線。昭和11年、出村駅は急行追抜駅となりましたが、16年から20年まで休業し、20年6月20日に廃駅となりました。その後は保線材料置場などに使われ、現在は緊急時の軌道モーターカーなどの一時待避線。
- ◆ 熊野神社（仲六郷二丁目44-7）の鳥居の石額。山岡鉄舟（本名・鉄太郎）が揮毫したものが、下水道のマンホールの蓋。大小があり、まん中にデフォルメした「下」と「東」の文字が入っています。このデザインは明治44年ごろから使用されているとか。